

クラブの活動に役立てて

池田工業が ゴール2基 レラモンキーズに寄贈



選手に目録を手渡す池田社長(左)

【北斗】北斗市の塗装業「池田工業」(池田龍哉社長)は3月31日、ハンドボールクラブの上磯レラモンキーズ(波間直美監督)にストリートハンドボール用のゴール2基を寄贈した。

池田社長と波間監督は親交が深く、3年前にもチームにユニホームを贈るなど支援してきた。新しい競技のストリートハンドボールに取り組んでいることを波間監督から聞き、活動に役立ててもらおうとゴールの寄贈を決めた。

この日は市総合文化センターかなでーるで、チームの卒団式を兼ねて贈呈式を行い、選手約30人が出席。池田社長が女子の中島希乃羽主将(上磯小6年)らに目録を手渡した。池田社長

は「このゴールを使ってみた「すごくうれしい。練習していて温かい支援に感謝。今皆さん頑張り、楽しんでくてください」と呼び掛けた。返したい」と喜んだ。波間監督は「ユニホームに続け取った中島主将は

(小林直悟)